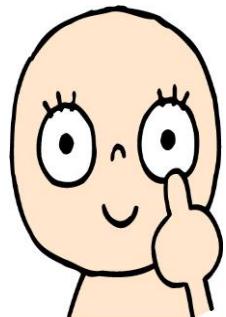


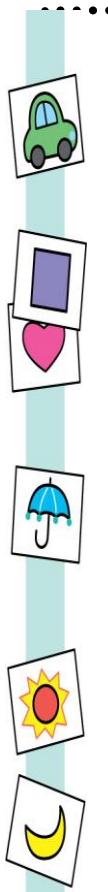


の・び・の・び



目の健康

いちばん視力が伸びる乳幼児期ですが、実際に視力を調べる機会はありません。また、この時期の子どもは自分の目に異常があったとしても、なかなか自覚できません。周囲の大人が、子どもの目に気を配り、守っていってあげましょう。



生まれたばかりのときは、0.01くらいだった視力は、生後6週ころからぐんぐんと発達します。5歳で1.0以上になり、その後発達の程度は緩やかになり、8~10歳くらいで止まります。

そのため、乳幼児期に、なんかのトラブルで視力の発達がうまくいかなった場合、その後視力を伸ばすのは難しいです。

日ごろから子どもの目の状態に注意を向け、おかしいと思ったら、早めに受診しましょう。

